

【日本初】アクトゼロ、Vineを活用した10代向け コンテンツマーケティング支援サービスを提供開始

ソーシャルメディアマーケティング、コンテンツマーケティング、YouTube運用コンサルティング事業を展開する、株式会社アクトゼロ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:関谷耕一、以下アクトゼロ)は2014年3月4日より、マイクロビデオプラットフォームとして10代のユーザーを国内外に多く抱えるサービス「Vine」を活用した、10代向けコンテンツマーケティング支援サービスを提供開始します。



- VineはTwitter!によって2013年1月に公開されたマイクロビデオ共有(数秒の長さの動画を撮影・共有し評価しあう)アプリ
- わずか7ヶ月あまりで登録ユーザー数は4000万を抱える人気(2013/8:Vine Labs, Inc.公式発表)
- 日本国内での10代ユーザーの認知度は22.5%(2014/1:リビジェン調べ)で、登場からわずか一年で驚異的な認知拡大
- 日本人の人気配信者ReikaOozekiは、女子高生の日常を取り上げたマイクロビデオで人気を集めVine上に99,200人(2014/3:弊社調べ)のフォロワーを獲得
- Twitter上での消費者との交流用コンテンツとして国内でも、サンリオ・森永製菓・エフエム東京・HONDA・ローソンなどで企業活用が進む

＜アクトゼロが提供するサービスメニュー＞

- ・Vine用マイクロビデオの企画制作
- ・Vineを活用したWebキャンペーンのプランニング
- ・Vineアカウントの運用プランニング+バイラルレポート
- ・人気配信者と企業のコラボレーション仲介・プランニング
- ・ソーシャルメディア上での情報拡散プランニング

アクトゼロは、コンテンツマーケティング、ソーシャルメディアマーケティング領域において、2008年の設立以来、数々のクライアントとプロジェクトを共にしてまいりました。マイクロビデオという新しいコンテンツ形態とその交流プラットフォームを提供する「Vine」の若年層における存在感は、今後拡大していくと予想しています。

10代をターゲットとした、コンテンツマーケティングにおいて、アクトゼロはソーシャルメディアキャンペーンや、YouTubeの企業活用などでのユーザー拡散ノウハウを活かし、企業のマイクロビデオ活用を強力に支援していきます。

本リリースに関するお問い合わせ先
株式会社アクトゼロ 担当:黒沼・高寺 info@actzero.jp
電話:03-5363-1218 FAX:03-6380-4147 URL: <http://www.actzero.jp>